

発行 福生市
〒197 東京都福生市本町5
編集 市長公室秘書広報課
市役所の代表電話番号
0425-51-1511

F U S S A

平成5年(1993年)

6月15日
No.401

市の人口と世帯

(6月1日現在) 前月比
人口 61,052人 (84人増)
(男) 31,150人 (56人増)
(女) 29,902人 (28人増)
世帯数 24,369人 (56世帯増)



市民模擬店募集

申込み 申込み書（経済課にあります）に必要事項を記入のうえ6月30日（水）までに経済課商工係へ提出してください。

日時 8月6日（金）午後5時から

場所 栄通り（福生駅西信号～福生志茂南信号までの500メートルの間）

出店資格 町会や自治会、社会教育団体、PTA、子供会など市民で作っている団体や、市内に事業所がある有志の方。なお、個人での出店はできません。

募集店舗数 100店舗

申込み 所定の申込み書（経済課にあります）に必要事項を記入のうえ、6月21日（月）までに福生七夕まつり実行委員会（経済課商工係内）へ申し込んでください（土曜日、日曜日は除きます）。なお、申し込み多数の場合は抽選となります。

例年、七夕まつりを華やかに彩る福生民踊パレード。市外の団体でも参加できますので多数の申し込みをお待ちしています。

福生七夕まつり

8月5日（木）～8日（日）
催し物にふるってご参加を

問合せ 経済課商工係（内線276）へ。



市民の方の他、市外の方も参加できますので、ご家族や職場からお気軽にご参加ください。
女性で多摩地域に居住の方。
参加資格 満18歳以上の未婚の女性で多摩地域に居住の方。
審査日時 8月1日（日）午後7時から
場所 市民会館小ホール
定員 先着25人
審査方法 ミス七夕1人、準ミス七夕2人を選出します。なお、服装は自由で、水着審査は行いません。
賞 ミス七夕・準ミス七夕に選ばれた方には、七夕まつり実行委員会長賞のほか、スポーツサーからの賞品が多数贈られます。また、出場者全員にも賞品が贈られます。

今年から七夕まつりは、市民の手作りのまつりを目指して、栄通りを市民の皆さんに開放します。
焼きそばや焼き鳥、射的や金魚など、通いを市民の皆さんに開放します。

みんなが考えたこともないようなお店はいかがですか。
なお、テント、机、照明は七夕まつり実行委員会が用意します。
また、保健所や警察への様々な申請も実行委員会で行います。

艦載機飛行訓練に対し再度中止を要請

市及び市議会では、4月20日に通告があった艦載機飛行訓練に対し、4月23日に外務省、米国大使館、防衛施設、横田基地に直接出向いて、強く抗議をするとともに、訓練の中止を要請しました。

度々、文書により横田飛行場での艦載機訓練を行なわないよう強く要請しました。



参加団体募集



カラオケ大会

参加者募集

福生青年会議所では、七夕まつり開催中の8月7日（土）午後6時からトヨタオート多摩野外ステージにおいてカラオケ大会を行います。

内容はカラオケだけでなく、ダンス、ものまねなど七夕まつりにふさわしいものであれば結構です。歌って踊って暑さを吹き飛ばしましょう。

申込み ハガキに①氏名②住所・電話番号③職業（勤務先）④年齢⑤曲目（カラオケ以外であればその内容）⑥グループの場合は人数を記入して、7月10日（土）までに〒197福生市本町18福生市商工等は各自で用意してください。

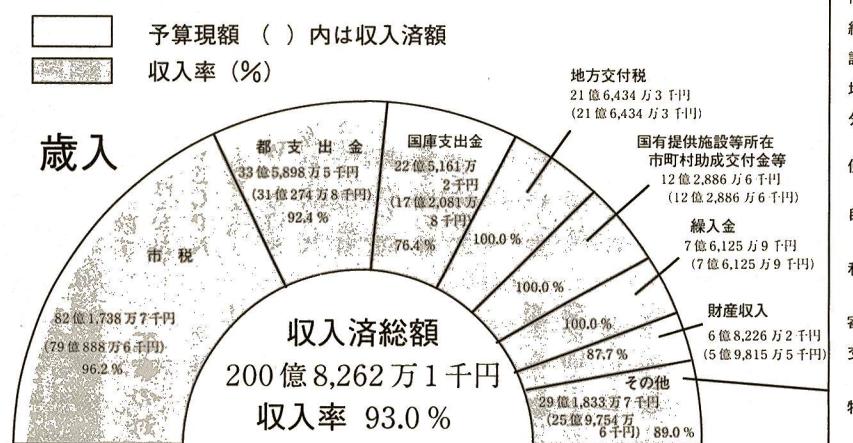
* 参加者が多数の場合は主催者側で選考し7月下旬に連絡します。
問合せ 福生青年会議所（☎51-2927）へ。

定員 20人

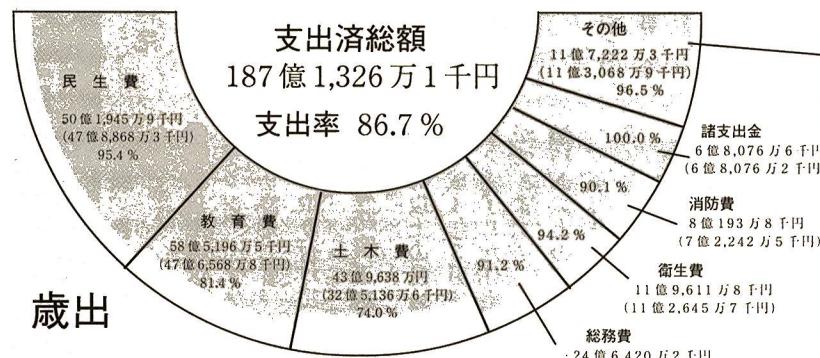
問合せ 福生青年会議所（☎51-2927）へ。

〈一般会計〉

(平成5年3月31日現在)



予算総額 215億8,305万1千円



予算現額 () 内は支出済額
支出率 (%)

基金
基
金

基金は、公共施設整備、学校施設等の整備、庁舎建設や市民の国際交流を図る経費等、それぞれ目的を持つ積立金です。都市施設整備基金に3億1、712万6千円、退職手当準備基金に3億1、732万7千円、ふるさと基金に1、326万1千円で支出率は86.7%となっています。



▲新しくなった熊川保育園

市有財産の状況

(平成5年3月31日現在)

区分	内 許	現 在 高
土地	市庁舎、学校などの敷地	476,059.175m ²
建物	市庁舎、学校など(延面積)	104,895.542m ²
物品	1件30万円以上の自動車等備品	661件
積立基金	都市施設整備基金	64億7,703万3千円
	その他	62億725万円
運用基金	土地開発基金	10億10万8千円
	その他	3,400万円
	合 計	137億1,839万1千円

= 特 別 会 計 =

(平成5年3月31日現在)

区分	予算現額	収入済額	収入率	支出済額	支出率
国民健康保険会計	24億1,702万3千円	22億1,165万円	91.5%	19億7,246万8千円	81.6%
老人保健医療会計	19億4,335万3千円	16億7,602万5千円	86.2%	16億779万5千円	82.7%
下水道事業会計	24億1,293万4千円	19億6,210万4千円	81.3%	20億147万2千円	82.9%
受託水道事業会計	7億7,702万8千円	6億6,172万3千円	85.2%	6億5,461万円	84.2%
合 計	75億5,033万8千円	65億1,150万2千円	86.2%	62億3,634万5千円	82.6%

一般会計

平成4年度一般会計の財政状況は、当初予算額199億7、

830万円で出発し、その後6回の補正と平成3年度から平成4年度に繰り越して使用するこ

とを認められた予算を加え、予

算総額は、215億8、305

万1千円となりました。

歳入の収入済額は200億93.0%となっています。市税

(収入率96.2%)で、市民

一人当たりの納税済額は、13万

282円で前年同期と比べ9、

440円の増額となっていました。

歳入の収入済額は、187億8、305

万1千円で収入率は93.0%となっています。市税

(収入率96.2%)で、市民

一人当たりの納税済額は、13万

282円で前年同期と比べ9、

440円の増額となっていました。

歳出の支出済額は、187億8、305

万1千円で支出率は86.7%となっています。

特別会計

特別会計を含む(平成5年3月31日現在)

事 業 别	内 訳	現 在 高
下水道関係	98億2,331万円	
社会教育関係	12億9,916万円	
義務教育関係	6億586万6千円	
土木関係	24億424万8千円	
消防関係	8,999万1千円	
そ の 他	4億3,805万9千円	

借 入 先 别	内 訳	現 在 高
大蔵省	50億9,648万8千円	
郵政省	36億9,400万7千円	
公営企業庫	48億5,532万5千円	
市中金融機関	1億5,212万2千円	
東京都	8億1,282万3千円	
そ の 他	4,986万9千円	

事業別
内訳
現 在 高

下水道関係 98億2,331万円
社会教育関係 12億9,916万円
義務教育関係 6億586万6千円
土木関係 24億424万8千円
消防関係 8,999万1千円
そ の 他 4億3,805万9千円

借入先別
内訳
現 在 高

大蔵省 50億9,648万8千円
郵政省 36億9,400万7千円
公営企業庫 48億5,532万5千円
市中金融機関 1億5,212万2千円
東京都 8億1,282万3千円
そ の 他 4,986万9千円

事業別
内訳
現 在 高

下水道関係 98億2,331万円
社会教育関係 12億9,916万円
義務教育関係 6億586万6千円
土木関係 24億424万8千円
消防関係 8,999万1千円
そ の 他 4億3,805万9千円

借入先別
内訳
現 在 高

大蔵省 50億9,648万8千円
郵政省 36億9,400万7千円
公営企業庫 48億5,532万5千円
市中金融機関 1億5,212万2千円
東京都 8億1,282万3千円
そ の 他 4,986万9千円

特別会計

特別会計とは、市が特定の事

業を行う場合に、その事業の收

入で支出を賄い、一般会計から

分離して収支経理を行う会計を

いいます。

特別会計とは、市が特定の事

業を行う場合に、その事業の收

